



東糞谷だより

<教育目標>
 ○進んで学ぶ子
 ○思いやりのある子
 ○健康な体をつくる子

大田区東糞谷5-18-23 ☎3742-6466

大田区立東糞谷小学校

<https://www.ota-school.ed.jp/higashikoujiya-es/>

校長 菊原 寛之

考えて行動できる子を目指して

校長 菊原 寛之

御子様の御入学並びに御進級、誠にありがとうございます。

これから1年間子どもたちが充実した学校生活を送れるように、本校教職員一同努力してまいります。

「自分で考え、自分で行動する自律型の人間が育つ学校」を重点目標として、私たち教職員一同、使命感をもって取り組んでまいります。

本校が今年度大切にしていきたいことは、「一人一人が主体的であること」そして「誰もが多様性を受け入れて、子ども同士で起こる対立・葛藤を当事者として対話し、合意できる力をもつこと」です。

また、子どもの苦手なものをどうにかさせることよりも、もっと「その子の得意なものを伸ばしていく」ことに尽力してまいります。

今から30年も昔、細井平洲という学者は、教育や子育てについて次のように言いました。

「教育とは、菊好きの人間が菊を作るようにしてはならない。野菜や大根を作るようにすべきなのだ」

なぜ、菊を作るようにしてはいけなんでしょうか。それは、菊を育てる人というのは、自分の理想の形があって、それに合わないもの、欠点の目につくものを摘んでいってしまうのです。そして最後に2つか3つのつぼみを残し、そのうちの1つで大輪の菊を咲かせるのです。菊づくりには、素晴らしい方法です。でも、これを教育や子育てで行うと大きなマイナスになると論じているのです。

どの子ども自分に合った学びを得て、自分の得意なものを伸ばしていき、将来を前向きに考えるようになってほしいのです。

小学校では基礎学力を身に付けることが最重要事項ですが、「基礎学力を身に付ける」ことは、「自律する子どもを育てる」ための手段だと考えています。

今年度は全教育活動を通して「考えて行動できる子の育成」を重点目標として取り組みます。

その上で「自律・対話・創造」を我々教職員の重点課題とし、意識を高めて指導・支援を行ってまいります。

子どもたちが与えられることから「自律型」へと転換し、多様性から生じる対立や葛藤を受け止め、対話を通じて合意する力を育ていける教育活動を展開し、予測困難な時代に逞しく生きていくための力を培っていきます。

地域・保護者の皆様、全ての学校関係者の皆様の御支援・御協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

<4月の予定>

月	火	水	木	金	土
8 始業式 入学式	9 午前授業 安全指導 給食始(2~6) 定期健診始	10 計測(5・6) 学校探検(1)	11 給食始(1) 計測(3・4)	12 計測(2・四) 保護者会(5・6)	13
15 朝会(対面式) 計測(1) 委員会	16 保護者会 (1・2・四) 視力(6) 避難訓練	17 視力(四) 聴力(四)	18 全国学力学習状況 調査(6) 視力(1・2)	19 視力(5) 聴力(5)	20
22 朝会 視力(3・4) クラブ	23 保護者会(3・4) 聴力(1・2)	24 1年生を迎える会 歩行訓練(1)	25 心臓健診(1) 遠足(4)	26 遠足(四) 聴力(三) 学習効果測定 (4・5・6)	27
29 昭和の日	30 朝会 尿検査一次 質問用紙(6) 投げ方教室(5・6)	5/1 尿検査一次追加	2 離任式	3 憲法記念日	4 みどりの日

